

## 9月8日：金融、銀行セクターが相場を牽引

火曜日の取引では午前中に下落する場面もあったが、金融セクターが上昇したことで全体相場を押し上げた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.21%高の890.14ポイントで取引を終えた。

先週には2.57%ほど上昇していた。

出来高は2億9400万株で売買代金にして5.8兆ドンであった。

160銘柄が下落し249銘柄が上昇した。

VN30指数は0.39%高の827.57ポイントで取引を終えた。

VN30指数では18銘柄が上昇した。9銘柄が下落し3銘柄は変わらずだった。

金融、銀行セクターが大きく上昇を見せた。SSI証券（SSI）、ベティンバンク（CTG）、VPバンク（VPB）、テクコムバンク（TCB）、TPバンク（TPB）、HDバンク（HDB）、軍隊銀行（MBB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、BIDV銀行（BID）などが上昇した。

農業、飲食料セクターも上昇した。SSN、VNH、ICF、ANV、TAC、SEA、CTP、AGM、FMC、TAR、KDC、ABTなどが上昇した。

外国人投資家は4258億ドンを南部で売り越した。北部では7億8000万ドンの買い越しだった。

サイゴンハノイ証券によると、VN指数は火曜日に上昇したが流動性が少なく、単なるテクニカル的な反発だったことを示唆しているとのことだった。

本日は880ポイントあたりを試す展開となることが予想されると同社は予想した。

セクターごとでは、19セクターが上昇、エネルギー、ヘルスケア、保険、証券、IT、建設資材、水産加工などが上昇した。

ハノイ取引所のHNX指数は0.5%安の124.8ポイントで取引を終えた。

出来高は 5550 万株で売買代金にして 6820 億ドンであった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。